

まなざし保育園

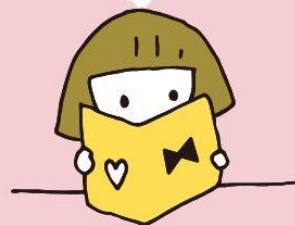
す

く

わ

く

プログラム



テーマ

光と水：水遊びの時に光に興味を持っていたため

準備物

懐中電灯、ライト、廃材、玩具

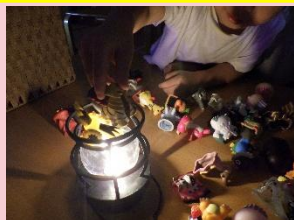
活動内容

1グループ 5名×3

室内で玩具で遊んでいる時に「光を照らしたい!」という子どもたちの声から光遊びに発展。様々な角度から光を照らして楽しんだ。

子どもたちの様子

光ると強そうに見えるね!



紙コップに入れてみよう!



マットの間から漏れる光がきれいだね

振り返りをふまえた気づき

玩具に光を照らし遊び始め、玩具の色によって光の色が変わることに気付く。ポケモンの指人形で遊んでいた児は「火タイプは、オレンジ色で、水タイプは青色に光る」と玩具に使われている色の意味にも気づき始める。「薄い色は光るけど濃い色は光らないね」と光を通す色や素材にも気づき興味を持っていた。紙コップに玩具を入れていた児は「光のジュースみたい!」、「○○作ろう」と楽しむ姿が見受けられた。マットで遊ぶ児は、置く場所や光を照らす位置によって光の色や形が変わりその変化を楽しむ姿もあった。玩具だけではなく自然の素材も使い、光の発見の幅を広げていきたいと思った。